

東映アニメーション株式会社

2020年3月期 第3四半期決算 (2019/4~2019/12)

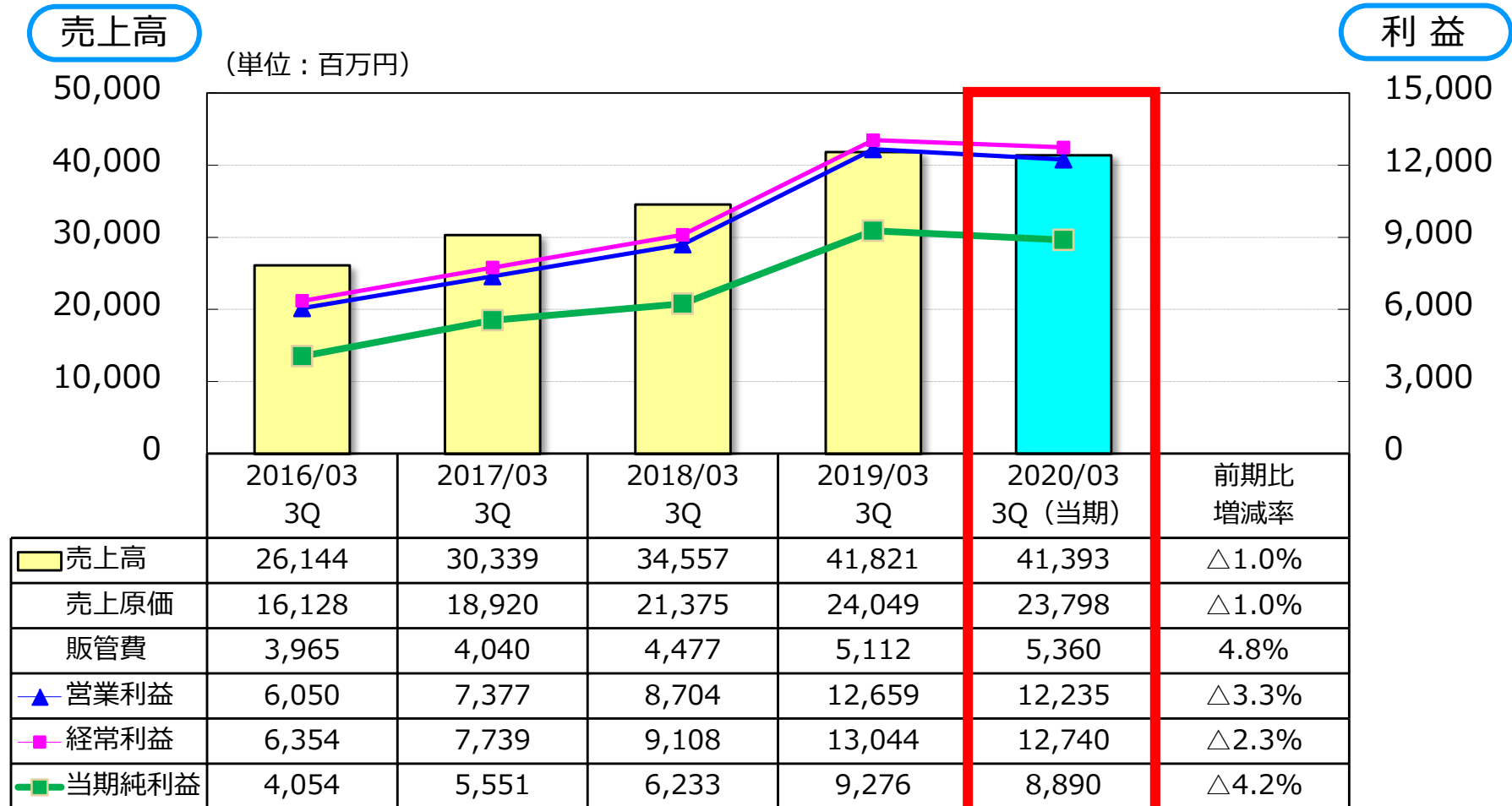


ヒーリングっど♥
プリキュア
Healin' Good ♥ Precure

『ヒーリングっど♥プリキュア』
2020年2月2日(日)よりABCテレビ・テレビ朝日系列にて放映開始!

2020年3月期第3四半期決算(連結)

- 売上高及び各利益は、前年同期比減収減益
- 劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」が大ヒット。「ドラゴンボール超 ブロリー」の劇場上映権の販売が中南米・北米で好調に稼働
- 国内外のアプリゲーム等ゲーム化権販売が前年同期の勢いには届かず



2020年3月期第3四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2019年3月期 3Q	2020年3月期 3Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	14,615	15,660	7.2%
	セグメント利益	4,087	3,849	△5.8%
版權事業	売上高	22,637	21,743	△3.9%
	セグメント利益	10,617	10,491	△1.2%
商品販売事業	売上高	4,016	3,438	△14.4%
	セグメント利益	116	63	△46.0%
その他事業	売上高	674	668	△0.9%
	セグメント利益	△41	△14	-
連結	売上高	41,821	41,393	△1.0%
	営業利益	12,659	12,235	△3.3%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2020年3月期第3四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	19/03 3Q	20/03 3Q
売上全体	41,821	41,393
映像製作・販売事業	14,615	15,660
劇場アニメ	1,295	1,440
テレビアニメ	1,926	2,344
コンテンツ	494	406
海外映像	8,446	8,567
その他	2,452	2,900
著作権事業	22,637	21,743
国内著作権	12,252	11,702
海外著作権	10,384	10,040
商品販売事業	4,016	3,438
その他事業	674	668

映像製作・販売事業 (前年同期比7.2%増)

- 「劇場アニメ」は、劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」の大ヒットにより、大幅な増収
- 「テレビアニメ」は、ゲーム向け音声制作や催事イベント向け映像制作が好調に稼働したことから、大幅な増収
- 「コンテンツ」は、前年同期に好調だった「ワンピース」のブルーレイ・DVDの反動減等から、大幅な減収
- 「海外映像」は、「ドラゴンボール超 ブロリー」の劇場上映権の販売が好調に稼働したことやサウジアラビア向けTVシリーズの新規納品に加え、中国向け大口映像配信権の販売本数が増加したことから、若干の増収
- 「その他」は、国内での映像配信権の販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2020年3月期第3四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	19/03 3Q	20/03 3Q
売上全体	41,821	41,393
映像製作・販売事業	14,615	15,660
劇場アニメ	1,295	1,440
テレビアニメ	1,926	2,344
コンテンツ	494	406
海外映像	8,446	8,567
その他	2,452	2,900
版權事業	22,637	21,743
国内版權	12,252	11,702
海外版權	10,384	10,040
商品販売事業	4,016	3,438
その他事業	674	668

版權事業 (▼ 前年同期比3.9%減)

- ・「国内版權」は、前年同期にあった複数作品の遊技機大口契約の反動減があったことや、アプリゲーム『ドラゴンボールZ ドッカンバトル』が好調な前年同期に及ばなかったこと等の理由から、減収
- ・「海外版權」は、前年同期に好調だった家庭用ゲーム『ドラゴンボール ファイターズ』の反動減等から、若干の減収

商品販売事業 (↓ 前年同期比14.4%減)

- ・前年同期好調の『プリキュアプリティストア』の勢いが減じたこと、「ドラゴンボール超 ブロリー」のタイアップ・キャンペーン関連商品販売の反動減等から、大幅な減収

その他事業 (➡ 前年同期比0.9%減)

- ・「おしりたんてい」のキャラクターショーが好調に推移した一方、前年同期にあった「ワンピース」の大型催事関連に相当するものは行わなかったことから、ほぼ横ばい

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2020年3月期第3四半期 決算総括

(百万円)	19/03 3Q実績	20/03 3Q実績	増減	増減率
売上高	41,821	41,393	△427	△1.0%
売上原価	24,049	23,798	△251	△1.0%
売上総利益	17,771	17,595	△175	△1.0%
販管費	5,112	5,360	247	4.8%
営業利益	12,659	12,235	△423	△3.3%
営業外収益	413	532	118	28.5%
営業外費用	29	27	△2	△7.0%
経常利益	13,044	12,740	△303	△2.3%
特別損益	29	△25	△54	-
税引前当期純利益	13,073	12,714	△358	△2.7%
法人税等	3,689	3,724	34	0.9%
法人税等調整額	107	100	△7	△7.2%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	9,276	8,890	△385	△4.2%

売上高

- 増収幅が大きい事業
 - ①映像製作その他 [447] ⇒
 - ②テレビアニメ [418] ⇒ ③劇場アニメ[145]
- 減収幅が大きい事業
 - ①商品販売 [△578] ⇒
 - ②国内版權 [△549] ⇒ ③海外版權 [△344]

原価・売上総利益

- 売上総利益率：42.5%(前年同期:42.5%)
海外事業・版權事業が減収の一方、劇場作品のヒットやテレビ作品の製作本数減少により原価率が低下したため、売上総利益率は横ばい

販管費

- 販管費[+247]
 - ①広告宣伝費 [+127]
(前年同期:484 当期:612)
 - ②業務委託費 [+50]
(前年同期:304 当期:355)

営業外損益

- 営業外収益 [+118]
為替差益[+63] (前年同期:0 当期:63)

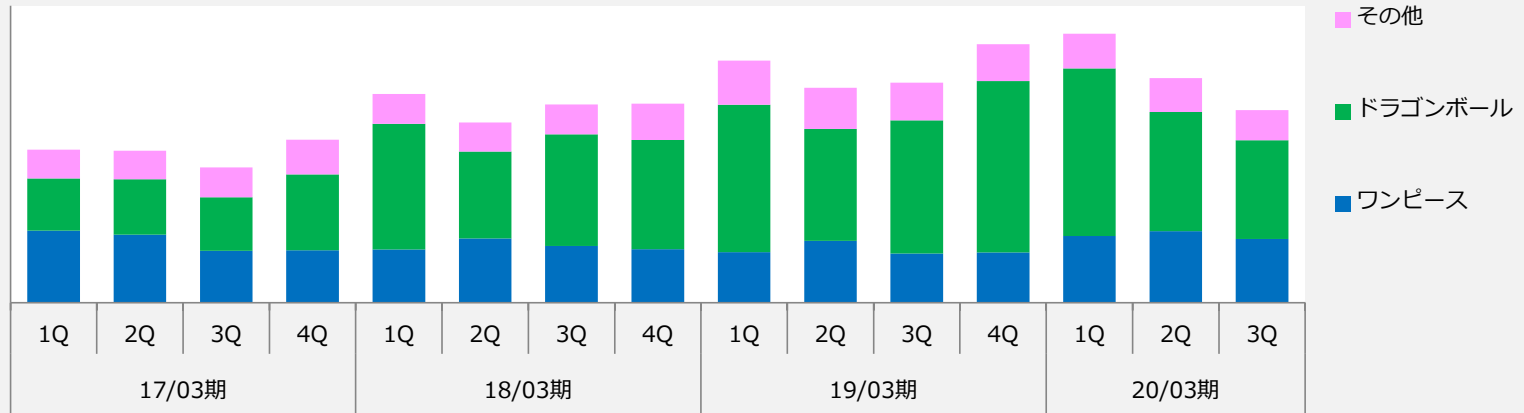
特別損益

- 特別損失[+25](投資有価証券評価損)
(前年同期:投資有価証券売却益[29])

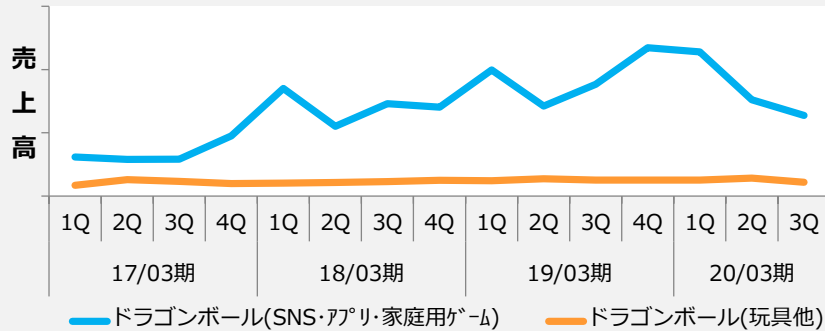
主要作品の国内版權事業の状況

- 前年同期好調に稼働した複数作品での遊技機向け大口契約の反動減あり
- 「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」は好調な前年同期に及ばず
- 「ワンピース」は映画公開を機に好調に推移

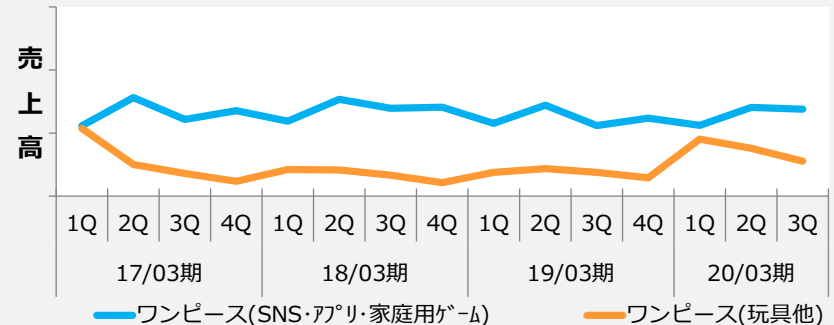
国内版權売上高の推移



ドラゴンボール国内版權売上高の推移



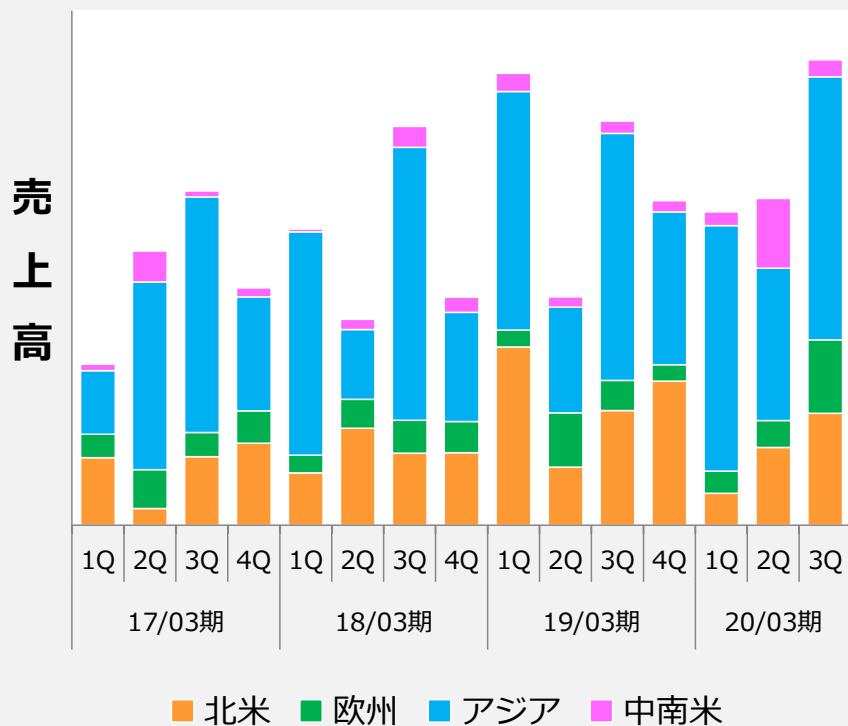
ワンピース 国内版權売上高の推移



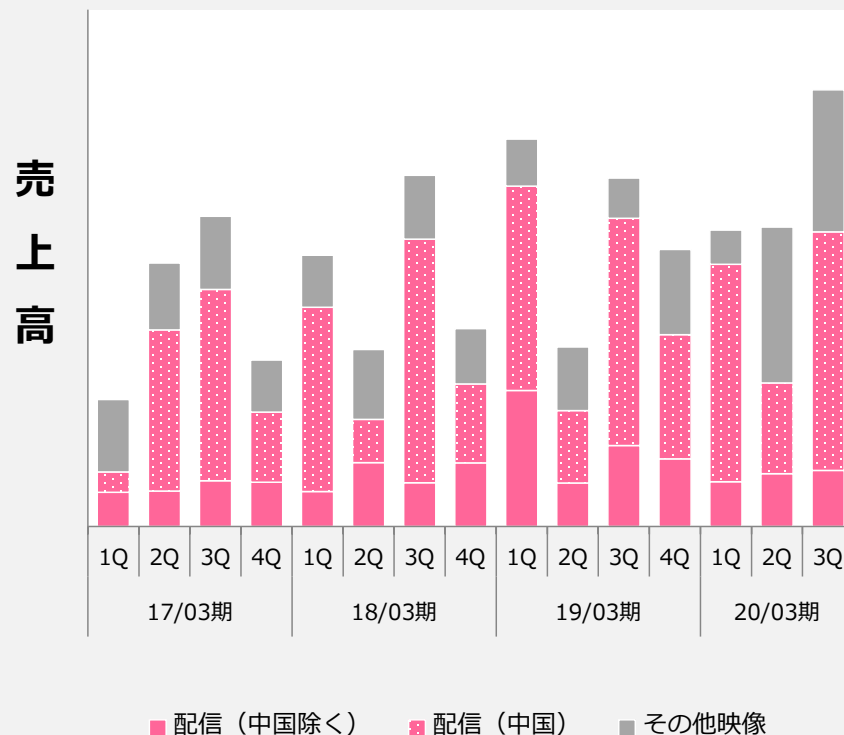
海外映像事業の状況

- サウジアラビア向けTVシリーズ作品の大部分の納品が完了
- 「ドラゴンボール超 ブロリー」の海外上映権売上が中南米・北米で好調に稼働
- 前年同期にあった北米向け映像配信権販売における複数年契約の反動減あり

海外映像 売上高の推移



事業内訳

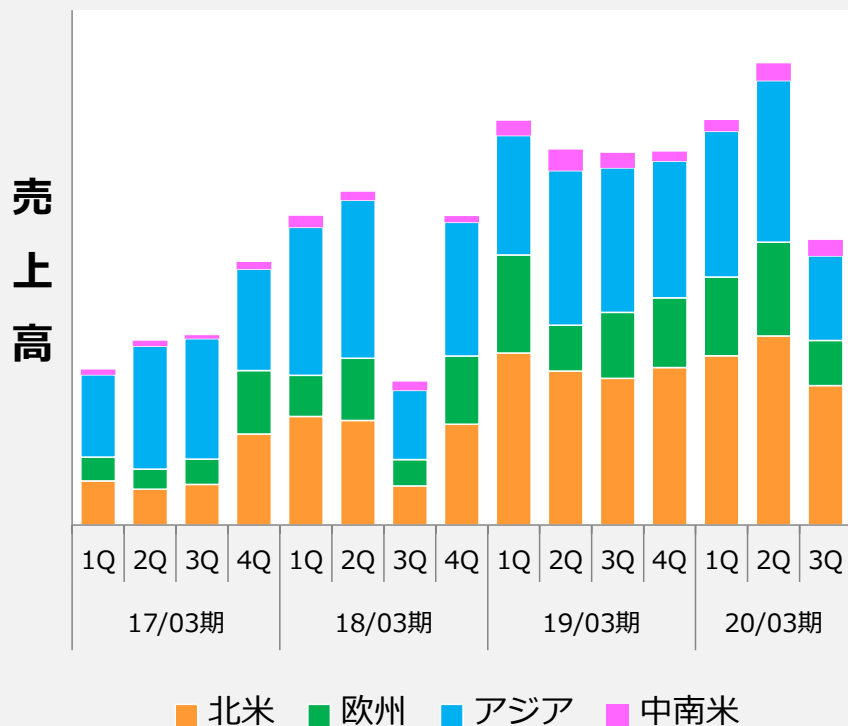


※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

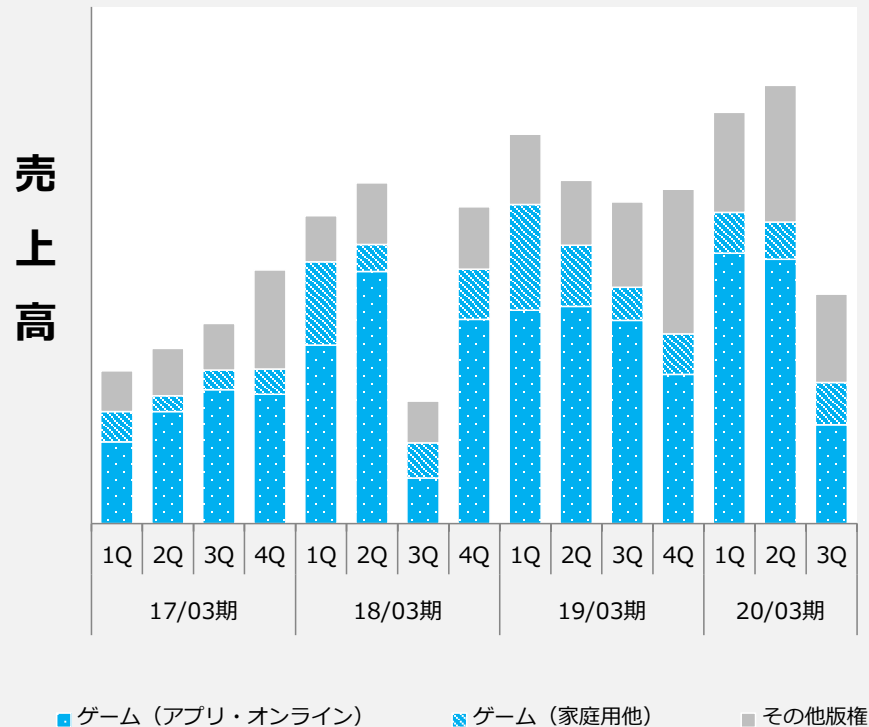
海外版權事業の状況

- 前年同期好調だった家庭用ゲーム『ドラゴンボール ファイターズ』の反動減あり
- アプリゲームの更新契約に伴うMGの計上で、上期に3Qの売上の一部を先取済
- 全世界で「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売が好調に推移

海外版權 売上高の推移



事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

2020年3月期業績予想に対する進捗状況について

(百万円)	19/3 3Q	20/3 3Q	期初予想	修正予想 (19/10/23開示)	進捗率
売上高	41,821	41,393	46,200	55,000	75.3%
営業利益	12,659	12,235	12,000	15,000	81.6%
経常利益	13,044	12,740	12,300	15,300	83.3%
当期純利益	9,276	8,890	8,500	10,700	83.1%
映像製作・販売事業	14,615	15,660			
劇場アニメ	1,295	1,440			
テレビアニメ	1,926	2,344			
コンテンツ	494	406			
海外映像	8,446	8,567			
その他	2,452	2,900			
著作権事業	22,637	21,743			
国内著作権	12,252	11,702			
海外著作権	10,384	10,040			
商品販売事業	4,016	3,438			
その他事業	674	668			

進捗は順調。
ただし、アプリゲームの
モメンタム鈍化や、4Qの大型
案件の期ずれの可能性など
不確定要因あり

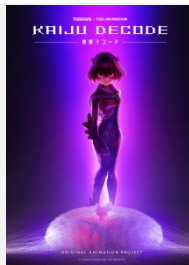
中長期の成長に向けた取り組み

「より強いアニメーション制作会社」になるために 二軸でのコンテンツ開発を推進

新作への 挑戦



「The Monkey Prince(仮)」
日中米共同合作作品
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション



「KAIJU DECODE 怪獣デコード」
円谷プロダクションと
日本発の世界へ向けた
オリジナルCGアニメーション
作品を共同製作



「100年アニメプロジェクト」
アニメ企画やクリエイターを
公募する当社初の試み
4月23日に受賞作品を発表予定



「株アナライズログとの資本業務提携」
YouTubeなどの動画プラットフォーム
を活用した新規アニメの開発や
新規ビジネスモデルの構築を目指す

⇒グローバルでの作品展開・新たなヒット作創出への挑戦

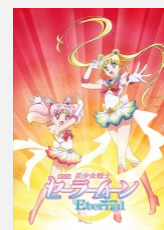
既存 コンテンツの 活性化



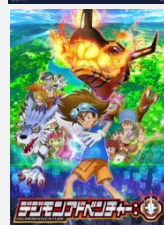
「魔女見習いをさがして」
おジャ魔女どれみ
20周年プロジェクト
2020年5月15日公開



「デジモンアドベンチャー
LAST EVOLUTION 絆」
2020年2月21日
劇場公開予定



劇場版
「美少女戦士セーラームーン
Eternal」前編
2020年9月11日公開予定



「デジモンアドベンチャー：」
2020年4月より放送開始



「ワールドトリガー」
TVアニメ新シリーズ
製作決定



「ドラゴンクエスト
ダイの大冒険」
2020年秋アニメ化決定

「ロボットガールズ」
ブロッカーを活用した
デジタルアート販売を実施

⇒既存ファンに加え、新規ファンの取り込みで収益最大化を図る

展開スケジュール

展開スケジュール

映像製作・販売事業 著作権事業

商品販売事業 その他事業

20/03期 3Q	劇場版「ONE PIECE STAMPEDE」中国公開 [10/18]
	「映画スター☆トゥインクルプリキュア 星のうたに想いをこめて」公開 [10/19]
	中国向けアプリゲーム「龙珠 最強之戦」リリース [11/5]
20/03期 4Q	中国向けアプリゲーム「スラムダンク」リリース [12/5]
	全世界向け家庭用ゲーム「ドラゴンボールZ KAKAROT」発売 [1/16]
	「デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆」公開予定 [2/21]
	「デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆」北米イベント公開予定 [3/12]
	「映画プリキュアミラクルリープ みんなとの不思議な1日」公開予定 [3/20]
	PS4/Switch/XBOX ONE「ONE PIECE 海賊無双4」発売予定 [3/26]
	「東映まんがまつり」公開予定 [4/24]
	「魔女見習いをさがして」公開予定 [5/15]
	アプリゲーム「ワンピース ホン!!ホン!!ジャンキー!!」リリース予定 [2020年春]
21/03期 1Q以降	全世界向けアプリゲーム「聖闘士星矢シャインング リゾーンス」リリース予定 [2020年春]
	劇場版「美少女戦士セーラームーンEternal」前編公開予定 [9/11]
	PS4/Switch「デジモンサヴァイブ」発売予定 [2020年]
	劇場版「美少女戦士セーラームーンEternal」後編公開予定 [2020年]
	中国向けアプリゲーム「デジモン新世紀」リリース予定 [時期未定]
	国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]
中国向けアプリゲーム「ワンピース熱血航線」リリース予定 [時期未定]	

トピック

新作映像展開

- 「デジモンアドベンチャー LAST EVOLUTION 絆」
-2020年2月21日公開予定
- 「東映まんがまつり」
-2020年4月24日公開予定
- 「魔女見習いをさがして」
-2020年5月15日公開予定
- 劇場版「美少女戦士セーラームーンEternal」
-2020年に前・後編2作の公開が決定
-2020年9月11日前編公開予定
- 「The Monkey Prince (仮)」
-本格的な国際合作アニメーションの製作が決定
- 「ワールドトリガー」
-TVアニメ新シーズン製作決定
- 「ドラゴンクエスト ダイの大冒険」
-2020年秋 完全新作アニメ化決定

中国向けゲーム展開

- アプリゲーム「龙珠 最強之戦」
-2019年11月5日 リリース
-App Store無料ゲームDLランキングで1位を獲得
- アプリゲーム「スラムダンク」
-2019年12月5日 リリース
-App Store無料ゲームDLランキングで2位を獲得
- アプリゲーム「デジモン新世紀」リリース予定
- アプリゲーム「ワンピース熱血航線」リリース予定

配当について

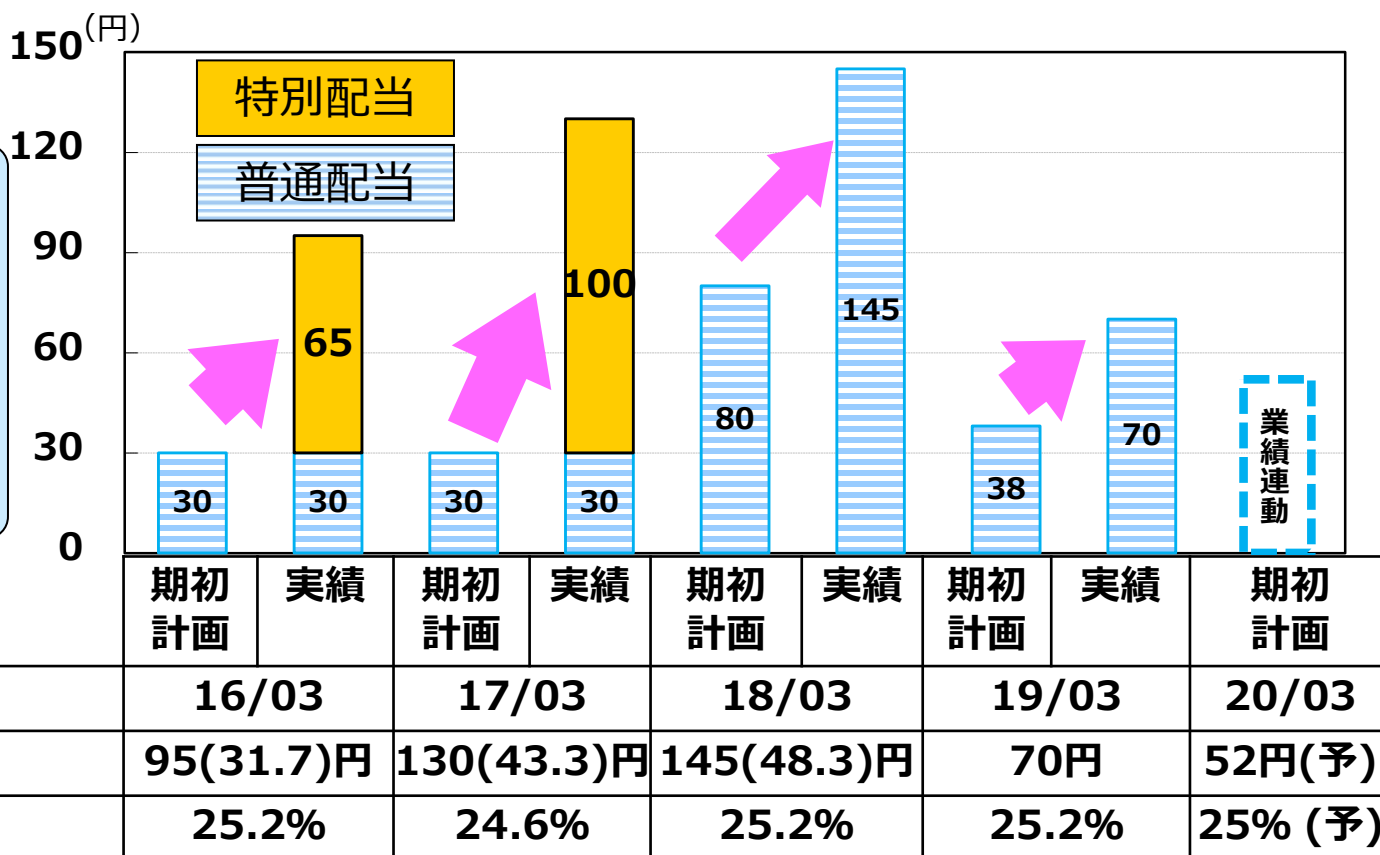
期末配当

2019年3月期 1株あたり 70円

2020年3月期 1株あたり 連結業績に応じ配当性向25%程度

基本方針

継続的且つ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績などを総合的に勘案して決定しています。連結業績に応じて配当性向25%程度を基本といたします。



※当社は2018年4月1日付けで株式分割をしております。18年3月期以前の配当金額は、実際の配当金額と()内に各期首に株式分割をしたと仮定して計算した配当金額、19年3月期以降は株式分割の影響を考慮した配当金を記載しております。

ご参考①(放映・配信中作品)



日曜あさ8:30～ ABCテレビ・テレビ朝日系列
2020年2月2日(日)より放映開始



日曜あさ9:00～ フジテレビほか



日曜あさ9:30～ フジテレビほか



土曜日あさ9:00～NHK Eテレ



Netflixにて全世界配信中

ご参考③(2020年3月期以降予定作品)



『東映まんがまつり』
2020年4月24日(金)公開予定



『魔女見習いをさがして』
2020年5月15日(金)公開予定



『デジモンアドベンチャー：』
2020年4月～放送開始予定



劇場版『美少女戦士セーラームーン
Eternal』前編
2020年9月11日(金)公開予定



『ドラゴンクエスト ダイの大冒険』
2020年秋 アニメ化決定



『ワールドトリガー』
TVアニメ新シーズン製作決定



TOEI ANIMATION

Since 1956

【見通しに関する注意事項】

**当資料に記載されている内容は、現在入手している
情報に基づく判断および仮定に基づいており、
記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を
確約したり、保証するものではありません。**